



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月13日

上場会社名 株式会社さいか屋 上場取引所 東
 コード番号 8254 URL <http://www.saikaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 古性 武志 (TEL) 046 (845) 6803
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の連結業績 (平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	20,502	△20.3	376	17.4	350	52.0	337	—
27年2月期第3四半期	25,723	△7.3	321	△24.8	230	△0.8	△1,228	—

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 345百万円(—%) 27年2月期第3四半期 △1,216百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	10.82	8.11
27年2月期第3四半期	△39.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	19,488	6,792	34.9
27年2月期	21,770	6,417	29.5

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 6,792百万円 27年2月期 6,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	0.00	0.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想 (平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,590	△24.5	390	△28.4	330	△17.9	490	84.0	15.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年2月期3Q	31,353,142株	27年2月期	31,353,142株
② 期末自己株式数	28年2月期3Q	140,243株	27年2月期	136,146株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年2月期3Q	31,214,689株	27年2月期3Q	31,218,621株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は平成28年1月13日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 連結売上高の内訳	11
(2) 店別売上高(単体)	11
(3) 商品別売上高(単体)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年3月1日～平成27年11月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、引き続き円安株高基調で推移したことから、企業収益は総じて改善傾向にあり、設備投資は横ばいなるも、雇用情勢は改善傾向にあります。個人消費についても総じてみれば底堅い動きとなっており、景気は緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、アメリカの金融政策が正常化に向かうなか、中国経済をはじめとした、アジア新興国の景気の下振れなど、わが国の景気を下押しするリスクもあり、今後の動向を注視する必要があります。

百貨店業界におきましては、平成27年4月以降の売上高が、7ヶ月連続で前年同月比プラスを確保しておりますが、暖冬の影響から衣料品が振るわず、11月には8ヶ月振りに前年同月比マイナスの結果となりました。しかしながら、依然大都市の百貨店を中心にインバウンド効果などを背景に化粧品や美術・宝飾・貴金属が好調に推移しています。一方、地方・郊外の百貨店は一進一退の状況が続いており、地域によって業績に差が生じております。

このような状況の下、当社におきましては、今年度から2年間の新中期経営計画を策定し、「百貨店事業の強化」、「関連事業および新規事業への取り組み」、「財務体質の強化」、「人材育成の強化と組織風土の改革」の4つの主要課題に対応するための施策実行に全社を挙げて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間におきましては、3月の売上高は、平成26年4月の消費増税前の駆け込み需要による大幅増の反動から前年同月比で大幅にマイナスとなったものの、4月、5月の売上高は、消費増税直後の買い控えによる大幅減の反動や川崎店閉店セールが好調に推移したことにより前年同月比で大幅にプラスとなりました。しかしながら、6月以降は、川崎店閉店による規模縮小により、売上高は前年同月比で大きく減少いたしました。

このような経営環境の変化を踏まえ、当第3四半期連結累計期間において実施した営業施策といたしましては、「百貨店事業の強化」に関し、横須賀店につきましてリモデルを3月より着手し、6月に大型テナント「洋服のサカゼン」導入により完了いたしております。川崎店につきましては、6月3日から、川崎駅東口の川崎日航ホテル3階にサテライト型店舗を出店し、引き続き川崎地区のお客様との接点を確保する体制を構築しております。藤沢店につきましては、6月に地階食料品フロアに製菓材料の「富澤商店」、9月には6階リビング用品・インテリアフロアにキッチンのトータルライフショップ「金山新吉」を導入したほか、洋雑貨店「ナックガーデン」(小田原)や神奈川県下で人気の和雑貨店「鎌倉香紙堂」(鎌倉)等の新規ショップを導入し、地元色を強化したフロアに刷新いたしました。

このほか、外商担当者については全社で7名の増員を図っております。

また、「関連事業および新規事業への取り組み」につきましては、経営企画部に新たに担当部長を2名配置し、更なる営業体制の強化をおこなっております。

一方、ローコストオペレーションを更に推進するため、各種経費の削減に努めるとともに、費用配分の見直しを含めた効果的な経費運用に取り組みました。

以上のような施策を積極的に展開した結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は前年同期比減収増益となり、売上高は20,502百万円(前年同期比79.7%)、営業利益は376百万円(前年同期比117.4%)、経常利益は350百万円(前年同期比152.0%)、四半期純利益は337百万円(前年同期は固定資産の減損損失を計上したため1,228百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産については19,488百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,281百万円減少しました。これは主に、前連結会計年度末が銀行休業日にあたること及び税金の納付等による現金及び預金の減少並びに旧川崎店閉店等による商品の減少等によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて2,657百万円減少し12,695百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末が銀行休業日にあたることによる買掛金及び未払費用の減少、並びに未払法人税・未払消費税等の納付等によるものです。純資産については、前連結会計年度末に比べて375百万円増加し6,792百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,397百万円減少し1,468百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、926百万円の支出(前年同期は1,793百万円の収入)となりました。主な増加項目は、減価償却費487百万円及びたな卸資産の減少額478百万円等であり、主な減少項目は、仕入債務の減少額723百万円及び法人税等の支払額384百万円並びに店舗閉鎖損失の支払額280百万円等であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、83百万円の支出（前年同期比242百万円の支出の減少）となりました。主な増加項目は、差入保証金の回収による収入412百万円等であり、主な減少項目は有形固定資産の取得による支出227百万円及び長期前払費用の取得による支出228百万円等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、386百万円の支出（前年同期比355百万円の支出の減少）となりました。主な減少項目は、長期借入金の純減少額272百万円等であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成27年10月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,866,029	1,538,711
売掛金	726,136	675,563
商品	1,425,881	953,341
貯蔵品	43,686	37,270
その他	253,316	320,850
貸倒引当金	△10	△40
流動資産合計	5,315,041	3,525,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,872,542	5,558,331
土地	7,007,204	7,081,072
リース資産(純額)	251,691	216,475
その他(純額)	78,617	66,473
有形固定資産合計	13,210,055	12,922,353
無形固定資産		
その他	91,270	81,607
無形固定資産合計	91,270	81,607
投資その他の資産		
投資有価証券	380,139	388,677
敷金及び保証金	2,077,942	1,665,404
破産更生債権等	15,211	13,918
その他	693,577	903,678
貸倒引当金	△13,190	△12,910
投資その他の資産合計	3,153,679	2,958,769
固定資産合計	16,455,005	15,962,730
資産合計	21,770,046	19,488,427

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	40,552	45,046
買掛金	2,767,485	2,039,696
短期借入金	24,000	12,000
1年内返済予定の長期借入金	429,470	467,940
未払法人税等	291,035	2,517
商品券	1,113,076	957,999
賞与引当金	35,490	35,687
商品券回収損引当金	621,705	624,480
ポイント引当金	68,080	82,239
店舗閉鎖損失引当金	279,322	—
その他	1,490,183	745,387
流動負債合計	7,160,401	5,012,992
固定負債		
長期借入金	6,551,209	6,239,859
繰延税金負債	391,352	346,082
退職給付に係る負債	417,818	389,885
資産除去債務	219,125	221,909
リース債務	301,404	228,041
その他	311,628	256,869
固定負債合計	8,192,539	7,682,648
負債合計	15,352,940	12,695,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	2,827,339	3,195,425
自己株式	△41,988	△42,398
株主資本合計	6,367,719	6,735,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,386	57,389
その他の包括利益累計額合計	49,386	57,389
純資産合計	6,417,106	6,792,786
負債純資産合計	21,770,046	19,488,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	25,723,682	20,502,015
売上原価	20,040,083	16,128,791
売上総利益	5,683,599	4,373,223
販売費及び一般管理費	5,362,489	3,996,308
営業利益	321,109	376,914
営業外収益		
受取利息	1,067	739
受取配当金	3,045	3,150
固定資産受贈益	103,643	8,512
補助金収入	-	60,729
その他	18,681	26,901
営業外収益合計	126,438	100,032
営業外費用		
支払利息	193,210	112,601
その他	23,873	13,982
営業外費用合計	217,084	126,583
経常利益	230,463	350,363
特別利益		
関係会社株式売却益	10,900	-
特別利益合計	10,900	-
特別損失		
固定資産除却損	69,663	18,957
減損損失	1,405,178	-
特別損失合計	1,474,841	18,957
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△1,233,478	331,406
法人税、住民税及び事業税	9,634	8,545
法人税等調整額	△14,212	△14,742
法人税等合計	△4,577	△6,196
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△1,228,901	337,603
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,228,901	337,603

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,228,901	337,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,002	8,003
その他の包括利益合計	12,002	8,003
四半期包括利益	△1,216,898	345,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,216,898	345,606
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,233,478	331,406
減価償却費	788,067	487,697
減損損失	1,405,178	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,150	△250
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△12,120	2,775
賞与引当金の増減額(△は減少)	26,450	197
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,898	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△27,932
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△45,475	14,159
受取利息及び受取配当金	△4,113	△3,889
支払利息	193,210	112,601
関係会社株式売却損益(△は益)	△10,900	—
固定資産除却損	69,663	18,957
売上債権の増減額(△は増加)	△267,451	50,573
たな卸資産の増減額(△は増加)	△176,358	478,956
仕入債務の増減額(△は減少)	594,745	△723,295
未払消費税等の増減額(△は減少)	86,838	△273,957
未払費用の増減額(△は減少)	299,928	△195,654
その他	313,673	△406,379
小計	2,035,607	△134,036
利息及び配当金の受取額	4,024	3,797
利息の支払額	△207,904	△132,051
訴訟関連損失の支払額	△28,783	—
店舗閉鎖損失の支払額	—	△280,183
法人税等の支払額	△9,360	△384,159
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,793,584	△926,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	△70,000
定期預金の払戻による収入	170,000	—
有形固定資産の取得による支出	△145,021	△227,373
無形固定資産の取得による支出	△43,889	△1,520
投資有価証券の取得による支出	△557	△579
関係会社株式の売却による収入	20,900	—
差入保証金の差入による支出	△81,938	—
差入保証金の回収による収入	4,426	412,537
長期前払費用の取得による支出	△250,335	△228,036
その他	100,000	31,233
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,415	△83,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,000	△12,000
長期借入れによる収入	—	283,166
長期借入金の返済による支出	△657,990	△556,046
リース債務の返済による支出	△72,194	△101,655
その他	△222	△409
財務活動によるキャッシュ・フロー	△742,406	△386,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	724,761	△1,397,317
現金及び現金同等物の期首残高	1,376,123	2,866,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,100,885	1,468,711

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年11月30日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 連結売上高の内訳

	前第3四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)		当第3四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
㈱さいか屋	25,696,139	97.8	20,477,913	96.4	△5,218,225	79.7
アルファトレンド㈱	560,812	2.1	751,812	3.5	191,000	134.1
㈱さいか屋友の会	12,931	0.1	11,676	0.1	△1,254	90.3
小 計	26,269,882	100.0	21,241,403	100.0	△5,028,479	80.9
内部売上高の消去	△546,200	—	△739,387	—	△193,187	—
合 計	25,723,682	—	20,502,015	—	△5,221,666	79.7

(2) 店別売上高(単体)

	前第3四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)		当第3四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)		前年増減・対比	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
川崎店	7,361,254	29.6	4,011,445	20.0	△3,349,808	54.5
横須賀店	6,868,388	27.6	6,289,936	31.3	△578,452	91.6
藤沢店	10,026,910	40.4	9,377,589	46.7	△649,321	93.5
町田ジョルナ	589,048	2.4	400,680	2.0	△188,368	68.0
本社	—	—	7,129	0.0	7,129	—
小 計	24,845,601	100.0	20,086,780	100.0	△4,758,821	80.8
テナント及び手数料収入	850,537	—	391,133	—	△459,404	46.0
合 計	25,696,139	—	20,477,913	—	△5,218,225	79.7

(3) 商品別売上高(単体)

	前第3四半期 (自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)		当第3四半期 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)		前年対比・増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前年増減額 (千円)	前年対比 (%)
衣料品	6,797,069	27.4	5,522,263	27.5	△1,274,806	81.2
身回品	2,500,823	10.1	2,165,945	10.8	△334,878	86.6
雑貨	3,983,435	16.0	3,525,017	17.5	△458,417	88.5
家庭用品	802,515	3.2	758,547	3.8	△43,968	94.5
食料品	8,718,935	35.1	6,646,555	33.1	△2,072,380	76.2
食堂・喫茶	915,156	3.7	597,404	3.0	△317,751	65.3
その他	1,127,665	4.5	871,046	4.3	△256,619	77.2
合 計	24,845,601	100.0	20,086,780	100.0	△4,758,821	80.8

外商扱高	7,505,465	30.2	6,605,365	32.9
------	-----------	------	-----------	------